

奄美海上保安部便り 第74号

- ・第74号は2024年12月から2025年2月までの活動状況などを掲載しております。
- ・奄美海上保安部ホームページはこちら <https://www.kaiho.mlit.go.jp/10kanku/amami/>



奄美海上保安部旧庁舎閉庁式、新庁舎移転式

奄美海上保安部は12月9日、奄美の海を守り続けてきた旧庁舎（名瀬港湾合同庁舎）に感謝を込め閉庁式（国旗、庁旗の降下）を行いました。

また、新庁舎（名瀬第二地方合同庁舎）への引越しを完了した11日に移転式（国旗、庁旗の掲揚と保安部長訓示）を行い、新庁舎での業務を開始しました。



9日旧庁舎（名瀬港湾合同庁舎）閉庁式



旧庁舎荷出作業



新庁舎（名瀬第二地方合同庁舎）移転式



保安部長訓示

～ 読者アンケート依頼 ～

皆様のご意見を取り入れてより良い業務を心掛けて参りますので一人でも多くの方のご回答をよろしく御願い申し上げます。



お問い合わせ先 奄美海上保安部 管理課
TEL 0997-52-5811



スマートホンでQRコードを
読み込んでアンケートスタート

年末年始特別警戒及び安全指導

奄美海上保安部、古仁屋海上保安署では、帰省や旅行等により人の移動が集中する年末年始（12月10日～1月10日）期間、テロ警戒や犯罪の未然防止、安全運航の徹底を図るため、「年末年始特別警戒及び安全指導」を行いました。

◇「フェリーとしま2」への安全点検

12月17日、鹿児島運輸支局と奄美海上保安部合同で、名瀬港佐大熊岸壁に停泊中の「フェリーとしま2」に対し、安全点検を実施しました。



◇三機関合同による奄美空港での不正薬物密輸入防止啓発活動

12月24日、奄美空港において、鹿児島税関支署名瀬監視署及び奄美警察署と奄美海上保安部の三機関合同で不正薬物密輸入防止のため、啓発活動を実施しました。

3機関のマスコットキャラクターも一緒に活動しました。



うみまる君（海保）、カスタム君（税関）、カケル君（警察）



◇名瀬港フェリーターミナル警戒

12月28日と1月3日に、テロ警戒、犯罪未然防止のため、名瀬港フェリーターミナルの警戒を実施しました。



◇古仁屋港での旅客船等への年末年始安全指導

古仁屋港の町営フェリーかけろま・せとなみ、海上タクシー等計 10 か所に対し、リーフレットを配布し、安全運航徹底、窃盗被害の予防等呼びかけました。



✚ 名瀬小型船組合総会における海難防止講習

12月7日、奄美観光ホテルで開催された名瀬小型船組合総会において、組合員約20名に対して、奄美海上保安部交通課職員による海難防止講習を実施しました。



✚ 令和6年度奄美群島地区スキューバダイビング安全対策協議会定期総会

12月19日、奄美ポートタワーホテルにおいて、奄美群島内のダイビング事業者が一堂に会する「奄美群島地区スキューバダイビング安全対策協議会定期総会」が開催されました。

同総会では、奄美保安部交通課、巡視艇いそなみ潜水士による海難防止講習とともに、鹿児島県立大島病院救命救急センター長の中村先生による講義も行われ、減圧症事故等に関する知識の向上と安全意識の高揚が図られました。



県立大島病院の中村先生による講義



いそなみ潜水士による講習



保安部交通課による講習

第25回未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール表彰式
 図画コンクールで上位入賞した管内の小、中学校の児童、生徒の皆様に表彰を行いました。



沖永良部 和泊小学校 3名



沖永良部 大城小学校 1名



朝日小学校 1名



瀬戸内町 阿木名小学校 2名



朝日中学校 1名



金久中学校 2名



阿室小中学校 1名

入賞作品は次の通りです。

<小学校低学年の部>

優秀賞



常田 夢来 さん
 (朝日小学校 3年)

奄美海上保安部長賞



宮田 悠生 さん
 (和泊小学校 3年)

<小学校低学年の部>

海上保安協会奄美支部長賞



井口 陽翔 さん
(和泊小学校 2年)

海上保安協会奄美瀬戸内支部長賞



時田 蘭華 さん
(阿木名小学校 3年)

<小学校高学年の部>

優秀賞



小野 碧弥美 さん
(阿室小中学校 5年)

奄美海上保安部長賞



盛山 結花 さん
(和泊小学校 6年)

海上保安協会奄美支部長賞



平山 諒 さん
(大城小学校 5年)

海上保安協会奄美瀬戸内支部長賞



里山 眞優 さん
(阿木名小学校 5年)

＜中学生の部＞

優秀賞



中里 慎太郎 さん
(金久中学校 1年)

奄美海上保安部長賞



直田 夕輝 さん
(金久中学校 1年)

海上保安協会奄美支部長賞



川畑 杏樹 さん
(朝日中学校 3年)

✚ 灯台記念日感謝状伝達式～多年にわたる沖永良部島の灯火監視協力を深謝～

2月7日、沖永良部島の和泊導灯の灯火監視協力者である 山本 政晃 様及び国頭岬灯台の監視協力者 前 登志朗 様（和泊町長）の長年にわたる灯火監視への協力に対して、海上保安庁長官からの感謝状を奄美海上保安部長から伝達しました。



和泊港導灯



国頭岬灯台

✚ 奄美群島排出油等防除協議会瀬戸内支部講習会

1月17日、瀬戸内町きゅら島交流館において、奄美群島排出油等防除協議会瀬戸内支部17機関30名に対して、古仁屋保安署職員による排出油防除に関する講習会を実施しました。



✚ 旧奄美海上保安部庁舎（名瀬港湾合同庁舎）見学会

2月8日、旧奄美海上保安部庁舎（名瀬港湾合同庁舎）の見学会を開催しました。

旧庁舎は、奄美群島が日本に復帰した3年後の1956年（昭和31年）に建設され、昨年12月の新庁舎移転まで保安部とともに68年の間、海の安全を守ってきた歴史ある建造物です。

当日は、雨模様で2時間という限られた時間でしたが、約30名の見学者が訪れ、建物内部のほか、灯台の旧銘板や奄美海上保安部70年の歴史をまとめたスライド等を楽しんでいただきました。



✚ 奄美磯釣連盟総会における海難防止講習

2月23日、新川ふれあい館(奄美市)で開催された奄美磯釣連盟総会において、会員70名に対して、奄美保安部交通課職員による海難防止講習を実施し釣り中の事故防止を呼びかけました。



釣りを安全に楽しむためのお約束！

- 1 ライフジャケットの着用
- 2 釣り場に応じた履物を着用
- 3 連絡手段の確保(防水ケース入りの携帯電話)
- 4 無理をしない(天気予報を十分に確認、体調は万全に)
- 5 単独行動をしない(一人の時は必ず行動計画を第3者に教えておく)
- 6 立入禁止区域には入らない



✚ 巡視船かいもん、巡視艇いそなみの訓練模様

◇巡視船かいもんによる「もやい銃発射訓練」

12月14日、若手職員の慣熟を図るため、もやい銃の発射訓練を実施しました。



◇巡視船かいもんによる「制圧訓練」

12月24日、新庁舎武道場において、若手職員を対象に不審者を安全かつ迅速に制圧するための制圧訓練を実施しました。



◇巡視船かいもん海面救助員養成訓練

1月7日、巡視船かいもんの精鋭3人に対する「海面救助員養成訓練」(昨年6月から開始)が、ついに最終章を迎え、北風が連吹する厳しい条件の中、最終養成訓練が実施されました。3名は、これまで培ってきた技術・体力等を遺憾なく発揮し、全ての基準を見事にクリアし合格となり、奄美海上保安部の救助体制も一段と強化されました。



5分間の立ち泳ぎ



船固め等想定した水面結索訓練

◇巡視艇いそなみ年頭訓練

1月7日、巡視艇いそなみは、年頭訓練として潜水サーキット訓練を実施しました。ボンベを背負っての登はんなど、負荷をかけたメニューをこなし、常に体力錬成と技術向上に努めています。



✚ あまみエフエム (77.7MHz) に生出演

2月6日、交通課と管理課の職員2人があまみエフエムに生出演し、令和6年の海難発生状況と海難防止の呼びかけと海上保安官採用試験受験への案内を行いました。



令和6年奄美群島周辺海域における海の事故発生状況（確定値）

【船舶事故の発生状況】

令和6年に発生した船舶事故は17隻（死者・行方不明者はゼロ）で前年より7隻増加しました。

船舶の種類別では、プレジャーボートが6隻と最も多く、次いで漁船4隻、貨物船3隻の順となっており、事故の種類別では、機関故障や推進器障害等による運航不能が8隻と最も多く、次いで転覆4隻、乗揚3隻の順となっています。

昨年の船舶事故内容の特徴として、2月にシーカヤック3隻の荒天による運航不能、8月に台風10号による係留中の漁船等3隻の浸水、転覆、また、大島海峡錨泊中の貨物船の走錨による乗揚げ1隻及び他船と衝突1隻といった荒天時に多くの事故が発生しています。

（1）船舶種類別の推移〔単位：隻〕

【確定値】

年 船舶種類	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
プレジャーボート	4	6	5	4	6
漁船	8	5	2	3	4
貨物船	2	0	0	0	3
作業船	0	0	1	0	1
旅客船	0	0	2	2	1
遊漁船	0	0	0	0	1
タンカー				1	0
その他	0	0	0		1
合計	14	11	10	10	17

（2）船舶事故種類別の推移〔単位：隻〕

【確定値】

年 事故種類	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
運航不能	4	5	6	5	8
転覆	2	1	0	0	4
乗揚	6	3	4	4	3
衝突	2	0	0	1	1
浸水	0	1	0	0	1
その他	0	1	0	0	0
合計	14	11	10	10	17

※ 運航不能とは、機関故障、舵故障、無人漂流等をいう。

船舶事故を無くすために、基本的な安全確認の徹底をお願いします！

- ・ 発航前には、「気象・海象の確認」、「発航前点検の徹底」
- ・ 航行時には、「常時見張りの徹底」
- ・ 荒天時には、「係留の強化」、「走錨注意」

【人身事故の発生状況】

令和6年に発生した人身事故は20人（死者・行方不明者9人）で昨年より4人減少しました。

このうち、マリレジャーに伴う海浜事故が9人と最も多くなっており、マリレジャーの活動内容別では、遊泳中4人、釣り中2人、ダイビング中1人、サーフィン中1人、磯遊び中1人でした。

また前年多数発生した観光客によるマリレジャー中の事故は、3人で昨年より6人減少しています。

(1) 事故数及び事故に伴う死者・行方不明者数の推移〔単位：人〕

【確定値】

年	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事故区分					
マリレジャーに伴う海浜事故	11 (4)	14 (7)	13 (10)	13 (9)	9 (3)
マリレジャー以外の海浜事故	6 (0)	8 (2)	14 (4)	9 (0)	7 (0)
船舶事故以外の乗船中の事故	5 (4)	4 (2)	2 (1)	2 (1)	4 (3)
合計	22 (8)	26 (11)	29 (15)	24 (10)	20 (6)
死者・行方不明者	8 (1)	12 (3)	15 (6)	11 (4)	9 (3)

() は奄美群島外から来た者による事故数

(2) マリレジャーに伴う海浜事故の内訳〔単位：人〕

【確定値】

年	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
活動区分					
遊泳中	2 (0)	9 (5)	7 (6)	7 (7)	4 (2)
釣り中	2 (1)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	2 (0)
スクーバーダイビング中	4 (3)	1 (1)	4 (3)	1 (1)	1 (1)
サーフィン中	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)
磯遊び中	2 (0)	1 (0)	1 (1)	1 (0)	1 (0)
SUP中	0 (0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
ボートセーリング中	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)
その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
合計	11 (4)	14 (7)	13 (10)	13 (9)	9 (3)
死者・行方不明者	6 (1)	5 (2)	7 (5)	6 (4)	3 (2)

() は奄美群島外から来た者による事故数

まもなくマリレジャーシーズンの到来です。
注意事項を守って奄美の海で楽しく遊びましょう！

- ・「子供から目を離さない」
- ・「海ではライフジャケットを着用する」
- ・「一人では海に行かないで複数で行く」
- ・「天気が悪い日は海に行かない」
- ・「体調の悪い日は海に行かない」



海難の発生状況

12月から2月にかけて、管内では4隻の船舶事故と1人の人身事故が発生しました。

◇瀬戸内町加計呂麻島瀬相港内での海中転落（死亡）

12月13日2205頃、瀬戸内町加計呂麻島瀬相港内の岸壁から男性1名が海中転落し、同僚に救助され消防にて瀬戸内町内の病院に搬送されましたが、14日0015死亡が確認されました。

事故者は、瀬戸内町古仁屋で職場の同僚と飲食した後、海上タクシーで加計呂麻島の自宅へ帰宅途中、瀬相港岸壁で下船上陸した後、誤って海中転落したものです。

◇大島海峡内タグボートとガット船の衝突

12月18日、ガット船（497トン、5人乗り）は荒天避泊のため、古仁屋港域内で錨泊してところ、折からの風潮流により走錨し、乗員が走錨に気づくことなく、0400頃、同じく錨泊中のタグボート（233トン、5名乗り）及び同船横抱き状態の台船に衝突したものです。

両船ともに浸水、油の流出もなく軽微な擦過傷等で自力航行可能であり、乗組員に怪我はありませんでした。



◇奄美大島北方貨物船機関故障

1月22日0617、沖縄から呉向け航行中の貨物船（637ト、7人乗り、積み荷コンテナ20ト、）から、奄美大島北方航行中の0530頃横波を受け、直後にエンジン警報が動作し機関停止し漂流中との通報がありました。

該船は浸水及び油漏れは無く切迫した危険はないものの、自力復旧は不可とのことで、巡視船あかいし、巡視船かいもんを発動するとともに、運航者からタグボートを手配しました。巡視船警戒のもと、同日1026から起重機作業船による曳航を開始し、1255笠利湾に錨泊できました。

錨泊後かいもん乗組員にて調査したところ、プロペラ部分に絡網が認められ、23日運航者手配のダイバーにより絡網を除去し、1530呉向け航行を再開しました。



◇奄美市住用町山間戸玉沖で貨物船が乗揚げ

2月26日0720頃、貨物船（488トン、5人乗り）は、錨泊中の住用湾から0715抜錨し戸玉港向け航行中のところ、風潮流の影響により圧流され、0720頃付近浅瀬に乗揚げたものです。

乗揚げ後、該船手配の起重機船により引き出し作業を行い、1615離礁し、自力航行にて1833古仁屋港須手地区に入港しました。

乗揚げによる怪我人及び油流出等はありませんでした。



【お知らせ】

◇「あびき」に注意してください！

春を迎え、潮位が大きく上下する「あびき（副振動）」が発生しやすい時期を迎えています。

「あびき（副振動）」とは潮位が数分から数十秒の周期で上下動を繰り返す現象です。

振動の大きな「あびき」が発生すると、潮位の上昇で海岸や河口付近の低地での浸水被害が発生するほか、潮位の上下動や強い潮流によって係留している船舶の流出・転覆などの被害、港湾施設の被害が発生する恐れがあります。

「あびき」による被害が発生するおそれがある場合、潮位情報や高潮警報・注意報が発表されますので、これからの時期十分にご注意願います。

保安部だより74号をご覧いただきありがとうございました。

次の発行は令和7年6月を予定しています。

読者アンケートへの回答もよろしくお願いいたします。



奄美海上保安部

古仁屋海上保安署



詳しくはこちら

海上保安庁 採用

検索



愛します！ 守ります！ 日本の海

海上保安官募集

2025年度採用試験のスケジュール

幹部海上保安官になる→海上保安大学校

幹部海上保安官として様々なフィールドで活躍	インターネット受付期間	第一次試験
大卒程度 海上保安官採用試験	2/20(木)～3/24(月)	5/25(日)
高卒程度 海上保安大学校学生採用試験	8/21(木)～9/8(月)	10/25(土)、26(日)

現場第一線の海上保安官になる→海上保安学校

各分野のエキスパートとして現場最前線で活躍	インターネット受付期間	第一次試験
高卒程度 海上保安学校学生採用試験(特別)	2/20(木)～3/13(木)	5/11(日)
高卒程度 海上保安学校学生採用試験	7/11(金)～7/24(木)	9/28(日)

2025年度採用試験から、試験制度の一部が下記のとおり変更となります

- 全採用試験共通:身長および体重にかかる制限の廃止 ※航空課程を除く
- 海上保安学校学生採用試験:海洋科学課程の試験科目の見直し(物理の削除)



海上保安庁
JAPAN COAST GUARD



Japan Coast Guard